

Oracle® Solaris ハードウェア互換リスト

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクル社までご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT RIGHTS Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are "commercial computer software" or "commercial technical data" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, the use, duplication, disclosure, modification, and adaptation shall be subject to the restrictions and license terms set forth in the applicable Government contract, and, to the extent applicable by the terms of the Government contract, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software License (December 2007). Oracle America, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

このソフトウェアもしくはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアもしくはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション（人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む）への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアもしくはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性（redundancy）、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアもしくはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したことに起因して損害が発生しても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

Oracle と Java は Oracle Corporation およびその関連企業の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

AMD、Opteron、AMD ロゴ、AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices, Inc. の商標または登録商標です。Intel、Intel Xeon は、Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC の商標はライセンスをもとに使用し、SPARC International, Inc. の商標または登録商標です。UNIX は X/Open Company, Ltd. からライセンスされている登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。

目次

はじめに	5
1 ハードウェア互換リスト	9
Hardware Compatibility List (HCL)	9
Hardware Certification Test Suite (HCTS)	10

はじめに

本書『Solaris ハードウェア互換リスト』は、Oracle の公開 Web サイトにある Hardware Compatibility List (HCL) へのリンクを提供しています。HCL では、x86 プラットフォーム上の Solaris オペレーティングシステムでの動作が検証または報告されているシステムおよびコンポーネントを確認できます。

また、本書『Solaris ハードウェア互換リスト』は、Hardware Certification Test Suite (HCTS) へのリンクも提供しています。HCTS テストに通ると、使用しているハードウェアを Certified として HCL に載せることができます。

注 - この Solaris のリリースでは、SPARC および x86 系列のプロセッサアーキテクチャをサポートしています。サポートされるシステムについては、[Solaris OS: Hardware Compatibility Lists \(http://www.sun.com/bigadmin/hcl\)](http://www.sun.com/bigadmin/hcl) を参照してください。本書では、プラットフォームにより実装が異なる場合は、それを特記します。

本書の x86 に関連する用語については、以下を参照してください。

- 「x86」は、64 ビットおよび 32 ビットの x86 互換製品系列を指します。
- 「x64」は、具体的には 64 ビット x86 互換 CPU を指します。
- 「32 ビット x86」は、x86 をベースとするシステムに関する 32 ビット特有の情報を指します。

サポートされるシステムについては、Solaris OS: Hardware Compatibility List を参照してください。

対象読者

このマニュアルは、独立系ハードウェアベンダー (IHV)、ハードウェア製造業者、システムインテグレータ、およびエンドユーザーを対象としています。このマニュアルは、Solaris OS で動作するハードウェアのリストの参照先を示します。また、このマニュアルでは、ハードウェアをリストに追加する方法も説明します。

マニュアル、サポート、およびトレーニング

追加情報については、以下の Web サイトを参照してください。

- マニュアル (<http://docs.sun.com>)
- サポート (<http://www.oracle.com/us/support/systems/index.html>)
- トレーニング (<http://education.oracle.com>) – 左側のナビゲーションバーの「Sun」リンクをクリックしてください。

コメントを歓迎します

Oracle は、マニュアルの品質と有用性に関するお客様のコメントや提案を歓迎いたします。誤りや改善のための提案がございましたら、<http://docs.sun.com> にアクセスし、「Feedback」をクリックしてください。マニュアルのタイトルとパート番号とともに、わかる場合は章、節、およびページ番号を示してください。返信が必要かどうかもお知らせください。

Oracle Technology Network (<http://www.oracle.com/technetwork/index.html>) では、Oracle ソフトウェアに関連する多様なリソースを提供しています。

- 技術的な問題や解決策については、ディスカッションのフォーラム (<http://forums.oracle.com>) をご利用ください。
- 「Oracle By Example (<http://www.oracle.com/technology/obe/start/index.html>)」では、実践的で詳細な手順の情報を入手できます。
- サンプルコード (http://www.oracle.com/technology/sample_code/index.html) をダウンロードできます。

表記上の規則

このマニュアルでは、次のような字体や記号を特別な意味を持つものとして使用します。

表 P-1 表記上の規則

字体	意味	例
AaBbCc123	コマンド名、ファイル名、ディレクトリ名、画面上のコンピュータ出力、コード例を示します。	.login ファイルを編集します。 ls -a を使用してすべてのファイルを表示します。 machine_name% you have mail.
AaBbCc123	ユーザーが入力する文字を、画面上のコンピュータ出力と区別して示します。	machine_name% su Password:

表 P-1 表記上の規則 (続き)

字体	意味	例
<i>aabbcc123</i>	変数を示します。実際に使用する特定の名前または値で置き換えます。	ファイルを削除するには、 <code>rm filename</code> と入力します。
<i>AaBbCc123</i>	書名、新しい単語、および強調する単語を示します。	『ユーザーズガイド』の第6章を参照してください。 「キャッシュ」は、ローカルに保存されるコピーです。 ファイルを保存しないでください。 注: オンラインでは、強調される項目は太字で表示されることがあります。

コマンド例のシェルプロンプト

Oracle Solaris OS に含まれるシェルで使用する、UNIX のデフォルトのシステムプロンプトとスーパーユーザープロンプトを次に示します。コマンド例に示されるデフォルトのシステムプロンプトは、Oracle Solaris のリリースによって異なります。

表 P-2 シェルプロンプト

シェル	プロンプト
Bash シェル、Korn シェル、および Bourne シェル	\$
スーパーユーザー用の Bash シェル、Korn シェル、および Bourne シェル	#
C シェル	machine_name%
C シェルのスーパーユーザー	machine_name#

ハードウェア互換リスト

ハードウェア互換リスト (Hardware Compatibility List、HCL) には、x86 プラットフォーム上の Solaris オペレーティングシステム (Solaris OS) での動作が検証または報告されているハードウェアが記載されています。Hardware Certification Test Suite を使用すると、新しいハードウェアを検証してリストに追加できます。

Hardware Compatibility List (HCL)

Hardware Compatibility List (HCL) には、Solaris OS と互換性のあるハードウェアが記載されています。個々のリストでは、最新の Solaris OS 商用バージョンおよび開発バージョンと互換性のあるシステムおよびコンポーネントを確認できます。リストを表示するには、<http://www.sun.com/bigadmin/hcl> を参照してください。このページの下部にはコンマ区切り (CSV) 形式の HCL へのリンクがあり、これを使うと表計算ドキュメントやデータベースとしてリストの検索やソートをすることができます。また、このページの下部には、旧バージョン Solaris OS のハードウェア互換リストへのリンクもあります。

ハードウェアベンダーやユーザーは、製品を HCL に追加申請できます。HCL は、次の 2 つのセクションに分類されます。Certified と Reported to Work です。HCTS を使用すると、ハードウェアを Certified として追加できます。HCTS を使用しない場合は、Reported to Work としてハードウェアを追加できます。

Certified

Oracle Certified のハードウェアには、Hardware Certification Test Suite (HCTS) によるテストに通ったハードウェアがすべて含まれています。

Reported to Work

このカテゴリに分類されているハードウェアは、Solaris OS で動作することが報告されています。Oracle は、ユーザーコミュニティからのデータの提供を歓迎しています。このカテゴリにハードウェアを追加する場合は、HCTS を実行する必要はありません。

Oracle サービスは、Certified と Reported to Work の両方のハードウェアに対して Oracle サポートを提供します。

Hardware Certification Test Suite (HCTS)

Hardware Certification Test Suite (HCTS)には、システムとコンポーネントの検証テストが含まれています。HCTSテストは、x86ベースのサーバー、ラップトップシステムおよびデスクトップシステム、マザーボードのほか、さまざまなネットワーク、記憶装置、およびシリアル入出力コントローラが、Solaris OSで動作するかを検証します。HCTSはログファイルを収集し、テスト結果の合格または不合格を決定した後、最終のテストレポートを生成します。HCTSテストに通ったハードウェアは、Hardware Compatibility List (HCL)にCertifiedとして追加できます。

HCTSの使用方法については、<http://www.sun.com/bigadmin/hcl/hcts>を参照してください。